

2液形水性ウレタン樹脂塗り床材

スイセイユカトップAUⅡ

環境

作業性

速乾

耐候性

高光沢

防滑

防塵

美装



美装性、速乾性、耐汚染性に優れた水性タイプの2液形ウレタン樹脂塗り床材です。

特長

- 艶有で美装性に優れており、溶剤ウレタンと同レベルの速乾性を有しています。
- 1液水性アクリルと比べて耐薬品性、耐汚染性、耐油性に優れ、耐候性を有します。
- 水性のため臭いが少なく、人体、環境面に優しい塗り床材です。
- 鉛・クロムフリー、ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆を満たしています。

用途

- 化学工場 / 機械工場 / 精密工場 / 食品工場
- 倉庫 / 機械室 / 電気室 / 実験室
- 学校教室 / 廊下 / 事務所 / ロビー

商品構成(塗装面積)

商品名	荷姿	セット内容		混合比 (重量比)	備考
		主剤	硬化剤		
スイセイユカトップ AUⅡ	15.7kgセット	14kg	1.7kg	主剤:硬化剤 10:1.2	塗装面積 50~65㎡/15.7kgセット 0~14㎡/3.36kgセット 平滑2回塗り
	3.36kgセット	3kg	0.36kg		

商品名	荷姿	セット内容		混合比 (重量比)	備考
		A剤	B剤		
湿潤面用プライマーⅡ	15kgセット	10kg	5kg	A剤:B剤 2:1	塗装面積 100~125㎡/15kgセット 16~20㎡/2.4kgセット
	2.4kgセット	1.6kg	0.8kg		
SPフロアー骨材 No.6 No.7		25kg		—	防滑仕上げ用骨材

カラーバリエーション

F-10 フォレストグリーン



F-11 グラスグリーン



F-12 アーモンドグリーン



F-14 レンガ



F-16 ライトブラウン



F-17 サンドベージュ



F-19 モスグレー



F-20 フレッシュグリーン



F-21 ライトグレー



F-22 キャラメルベージュ



F-23 リーフグリーン



F-24 ブルーグレー



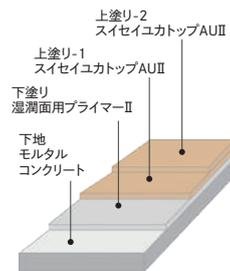
*この色見本は印刷によるもので現物の色とは差があります。色相はシントーフロアーシリーズカラーカードをご覧ください。
*その他ご指定の色に調色することも可能です。



神東塗料

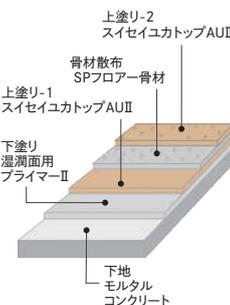
▶コーティング工法（平滑仕上げ）

工程	使用塗料(希釈剤)	希釈率(%)	標準塗布量(kg/m ² /回)	塗回数	工程間隔(20℃)	塗布方法
下地調整	・モルタル、コンクリートの含水率は10%以下、pH10以下を確認する。 (ケット科学研究所製H500シリーズの場合は、含水率5%以下を確認する。) ・全面ポリッシャー、サンダー等で処理し、表面に付着しているエプロレスセンス、脆弱下地(レイタンス)、突起物、浮き部分を除去する。 ・付着している汚れ、グリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて取り除き、水洗いし、下地を十分乾燥させる。 ・ごみ、ほこり等は清掃し取り除く。 ・下地の凸部は除去する。凹部・ヘアークラック等は下塗り後、塗膜が乾燥していることを確認して速乾ユカトップパテで補修する。					
下塗り	湿潤面用プライマーⅡ (水道水)	10~15	0.12~0.15	1	3時間~7日	刷毛 中毛ローラー
上塗り-1	スイセイユカトップAUⅡ (水道水)	5~15	0.12~0.15	1	3時間~1日	刷毛 中毛ローラー
上塗り-2	スイセイユカトップAUⅡ (水道水)	5~15	0.12~0.15	1	5時間以上 (歩行可能)	刷毛 中毛ローラー



▶コーティング工法（防滑仕上げ）

工程	使用塗料(希釈剤)	希釈率(%)	標準塗布量(kg/m ² /回)	塗回数	工程間隔(20℃)	塗布方法
下地調整	平滑仕上げと同様					
下塗り	湿潤面用プライマーⅡ (水道水)	10~15	0.12~0.15	1	3時間~7日	刷毛 中毛ローラー
上塗り-1	スイセイユカトップAUⅡ (水道水)	5~15	0.12~0.15	1	直後	刷毛 中毛ローラー
骨材散布	SPフロアー骨材 (No.6 または No.7)	—	0.2~0.3	—	3時間~1日	手まき・モルタルガン
上塗り-2	スイセイユカトップAUⅡ (水道水)	5~15	0.15~0.20	1	5時間以上 (歩行可能)	刷毛 中毛ローラー



*塗装仕様表中の各数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工環境条件などにより幅を生じる場合があります。

使用可能時間(ポットライフ)

	10℃	20℃	30℃
湿潤面用プライマーⅡ	5時間	2時間	1時間
スイセイユカトップAUⅡ	5時間	3時間	1.5時間

*使用可能時間を過ぎた材料は、付着性、硬化性などの著しい低下、および塗膜性能や仕上がりに悪影響を及ぼしますので、絶対に使用しないでください。

塗重ね可能時間(工程間隔)

	10℃	20℃	30℃
湿潤面用プライマーⅡ	20時間~7日	3時間~7日	2時間~5日
スイセイユカトップAUⅡ	5時間~1日	3時間~1日	2時間~1日

*湿度・換気・下地湿潤度合などの施工条件によって時間は前後します。
*屋外で塗装する場合、気温、被塗面温度、日照条件等の環境条件により、硬化反応が促進されるため工程間隔が長くなる場合と付着性能が低下するおそれがあります。

注意事項

■ 施工上の注意事項

- 1 気温および被塗面温度が5℃以下のときは塗装を避けてください。低温時には乾燥遅延など不具合が生じやすくなります。やむを得ず低温時に塗装するときは採暖対策が必要です。
- 2 湿度85%RH以上のときは塗装を避けてください。被塗面の水分によって、乾燥遅延や塗膜性能を発揮できないことがあります。
- 3 結露が予測される場合は塗装を避けてください。(特に早朝の結露、夕刻の露に注意してください。)
- 4 ワックス等が施工されていないか確認してください。施工されている場合は、専用剥離剤で除去し、水洗いを行って十分に乾燥させてください。
- 5 付着しているグリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて除去し、水洗いを行って十分に乾燥させてください。
- 6 下地の凸部は研磨機等で除去し、凹部、ヘアークラック等はユカトップ速乾パテ等で補修してください。
- 7 コンクリート、モルタル面への塗装は、表面含水率は10%以下(ケット科学研究所製CH-2)または5%以下(ケット科学研究所製H500シリーズ)で、下地状態がpH10以下を確認してから塗装してください。(打設後養生期間の目安はコンクリートの場合1か月以上、モルタルの場合夏期で14日以上、冬期で21日以上です。)
- 8 研削機などを使用する際には、騒音や粉じん対策を十分に行ってください。
- 9 プールサイドなどの常に水のかかる場所への塗装は避けてください。
- 10 軽量コンクリートへの塗装は避けてください。
- 11 特殊コンクリート(カラーコンクリート、フェロコン、浸透型表面強化剤で処理されたコンクリート等)への施工は、下地調整としてライナックス研磨機等により表面目粗しを行い、下塗りとして湿潤面用プライマーⅡを塗付してください。
- 12 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。

■ 取扱いに関する注意

- 1 塗料取り扱いは換気を十分に行ってください。
- 2 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないようご注意ください。
- 3 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
- 4 容器の蓋を開ける際には、缶の内圧が上がっている場合があります。開缶時は十分に気をつけてください。
- 5 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちにご使用ください。
- 6 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、塗料缶の内容物を攪拌し均一な状態にしてください。
- 7 主剤/硬化剤は所定の割合で混合し、電動攪拌機等を用いて十分に混ぜてください。
- 8 希釈剤の水道水は、主剤/硬化剤と一緒に混合された状態になってから、投入し電動攪拌機等で十分に混合してください。一度に主剤/硬化剤/水道水を混合すると、ブツ発生の原因となりますので避けてください。
- 9 さげ缶に小分けするときは、十分に混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを用いてください。
- 10 硬化剤は湿気の影響を受けやすいため、保管時の水分等の混入には十分に注意するとともに、開缶後は全量使い切るようにしてください。

- 11 塗料取り扱い後および塗装作業後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- 12 使用した塗装用具は、直ちに水洗いしてください。塗料が落ちにくいときはラッカーシンナーなどをご使用ください。
- 13 現場で材料を保管する場合は、直射日光や雨露が当たらない風通しのよい場所で保管してください。

■ 塗装に関わる注意事項

- 1 希釈率、工程間隔などは、規定の数値を厳守してください。
- 2 混合後は直ちに塗装してください。混合後、使用可能時間を過ぎた塗料を使用すると塗膜性能低下の可能性が生じますので、規定時間内に使用してください。
- 3 塗装時および乾燥中は十分に換気を行ってください。
- 4 仕様書に書かれている各数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工条件、気象条件などにより幅を生じる場合があります。
- 5 標準塗布量以上の厚塗りは避けてください。一度に厚塗りをした場合、乾燥不良や塗膜ひび割れなどを生じます。
- 6 濃赤黄色系色相の場合、隠れ不足により上塗り工程が増える場合があります。上塗り-1工程の色相に白または共色を用いることを推奨します。
- 7 軽歩行は最終塗装後5時間(20℃)から可能です。早期解放は、塗膜粘着、靴跡、タイヤ跡などの不具合が生じる場合があるため、重量物等通行開放までの養生時間は24時間(20℃)以上あけてください。

■ 緊急時の対応

- 1 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 2 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 3 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 4 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布(ウエス)などで拭き取ってください。

■ 廃棄

使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所に廃棄しないでください。)

■ 保管

- 1 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
 - 2 子供の手の届かない場所に保管してください。
 - 3 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
 - 4 容器はつり上げないでください。
- *安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照ください。
*必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
*ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

くらしゆたかにあざやかに未来を創造するコーティング



本社 〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|
| 北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 | 北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 | 四国 ☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576 |
| 東北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813 | 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 | 九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777 |
| 東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 | 大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268 | |
| 静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091 | 中国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821 | https://www.shintopaint.co.jp/ |

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。

このパンフレットは、環境に配慮した植物油インキを使用しています。



TS0623AT-1-01